



京都ウォーキングだより

NPO法人 京都府ウォーキング協会 (NPO Kyoto Walking Association)

〒600-8148 京都市下京区東洞院通り七条上ル飴屋町249 木村ビル2階

KWA事務所 (休日:火・木・土・日曜日、祝日と協会指定日) 開所時間:10:00-16:00

電話:075-353-6464 ファックス:075-352-4600 郵便振替口座:00950-3-78401

ホームページ <http://www.kyoto-kwa.com>

編集人 西田 猛

メール連絡は、上記ホームページからアクセス下さい



京で信念を買った女たち



金福寺



華開院



新島亭

祇園の芸奴 村山たか女・八代将軍足利義政の妻 日野富子・新島(山本)八重

「京で信念を買った女たち」と題して、京都を舞台に強く生きた女性3人に焦点を当てて、ゆかりの地を巡ります。第一弾は、祇園の芸妓として、幕末の女スパイとして波乱の生涯を送った村山たか女。第二弾は義政没後、40年近く幕府を主導した日野富子。第三弾は、新島襄の妻、茶道師範、日清・日露戦争の時に「日本のナイチンゲール」と、万能の働きをした山本八重の足跡を探索します。

ファミリーウォーク 3月9日(日) 13^時。

戦国三武将ゆかりの地を歩く

(総会ウォーク)

戦国時代の混乱の中、まず台頭してきて天下をとった織田信長、さらに後継者の豊臣秀吉、徳川家康の三武将ゆかりの地を巡ります。

まず、JR円町駅を出発して、豊臣秀吉が天正15年(1587年)大茶会を開催した北野天満宮から、船岡山に織田信長を祀った建勲神社に参り、織田信長の菩提を弔うため秀吉により創建された大徳寺は、家康にもゆかりのあるお寺です。最後に、織田信長のお墓のある阿弥陀寺に参って、信長を偲びましょう。

受付: 9:30~10:00

JR嵯峨野線・円町駅

ゴール: 13:30頃 五条公園

コース: JR円町駅~北野天満宮(豊臣秀吉)~建勲神社(織田信長)~大徳寺(信長・秀吉・家康)~阿弥陀寺(織田信長)~五条公園(ゴール)

参加費: 会員 無料
他協会 300円
一般 500円



北野天満宮



建勲神社

月例会のお知らせ

 この印はJRふれあいハイキングの対象です。

ファミリーコース 3月16日(日) 10^時▶



京で信念を貫いた女たち②
八代将軍足利義政の妻 日野富子

室町幕府第八代将軍・足利義政の正妻であった日野富子。足利義政が病没し、足利義材が第十代将軍になった後、40年近く将軍家御台所として、室町幕府内部に大きな影響を与えておりました。その名所・史跡を探索します。

日野富子の供養塔のある華開院、細川勝元を総大将とする東軍の碑、第三代将軍・義満が北小路・室町に建てた邸宅を拡大し「花の御所」の跡地を順に巡って地下鉄・今出川駅にゴールします。

室町時代の京の足跡を訪ねて、平安時代とは違った京の風情を楽しみましょう。

受付：9:30~10:00

梅尾公園(JR・二条駅)

ゴール：13:30頃 地下鉄・今出川駅

コース：梅尾公園(JR・二条駅)~華開院(日野富子の供養塔)~西陣~宝鏡寺(百々御所日野富子木像安置)~小川児童公園(東陣説明の碑)~御霊神社(応仁の乱・勃発の地碑)~花の御所跡の碑~地下鉄・今出川駅

参加費：
会 員 無料
他協会 300円
一 般 500円



華開院

ウォーキングステーション リカーコレクション龍野
3月30日(日) 13^時▶



琵琶湖疏水と醍醐寺ウォーク

日本の近代化に貢献した田邊朔朗博士による琵琶湖疏水の大事業の跡を歩き、咲き誇る満開の桜を愛でましょう。上り6便/日、下り5便/日運航している琵琶湖疏水船に出会い幸運を掴みましょう。さらに天智天皇陵から山科中央公園で一息ついた後、菜の花やレンゲが咲いて春の息吹を感じながら山科川遊歩道を散策します。勸修寺公園で昼食後、醍醐天皇陵を経て最後に、醍醐の花見を楽しんだ後、地下鉄醍醐駅にゴールします。山科の春を満喫しましょう。

受付：9:30~10:00

ラクト山科公園(JR・琵琶湖線山科駅)

ゴール：14:00頃 地下鉄・醍醐駅。

コース：ラクト山科公園~琵琶湖疏水~六兵衛池公園~山科川遊歩道~醍醐寺~地下鉄・醍醐駅

参加費：300円



醍醐寺仁王門

例会の活動報告

特別例会

第32回初詣新春古都の道ウォーク

日 時：1月2日(木) 晴れ

参加人数：425名 距離：14^{km}▶

担 当：事務局

京都駅を出発後、豊国神社を詣でました。例年干支にちなんだオブジェが飾られていましたが、今年は「巳」が天に上るユニークなデザインでした。東大路通りを北上、庚申堂を訪ねました。カラフルなくくり猿は、外人に大好評。八坂神社本殿を詣で、幸多い今年を真剣に祈っていました。神宮道を北上、平安神宮に至り、多くの屋台が岡崎公園道に开店され、陽光の下で

飲食を楽しんでいました。御苑を経て護王神社を訪ね、今年も健康な足を祈念していました。西洞院通りを南下、長く伸びた御金神社前の行列を眺めて、梅尾公園にゴールしました。



ユニークなくくり猿



護王神社

例会の活動報告

第224回特別基地ウォーク

「泉涌寺七福神」ウォーク

日時：1月13日(祝・月) 晴れ

参加人数：214名 距離：10*。

担当：福島リーダー

快晴の京都駅前を出発して、三十三間堂前を通り智積院前から東大路を南に向かいました。泉涌寺道を登り一番の即成院(福祿寿)に着きました。福笹をもらって、隣の戒光寺(弁財天)に。境内では小豆粥のご接待が行われていて、長い行列ができていました。さらに進んで新善光寺(番外・愛染明王)から、今熊野観音寺(恵比須神)、来迎院(布袋尊)、楊貴妃観

音寺(番外・楊貴妃観音)できれいな観音像を拝顔しました。雲龍院(大黒天)のあと、悲田院(毘沙門天)に参った後京都の街を展望し、法

香院(寿老人)と巡って泉涌寺大門に集合しました。ここから希望者のみ京都駅まで歩いてゴールしました。



福笹をもって回る

ファミリーコース

巳年ゆかりの弁天様詣で

日時：1月19日(日) 晴れ

参加人数：189名 距離：10*。

担当：森リーダー

今年は巳年です。蛇は七福神の紅一点・弁財天の使いと言われていています。今回は、巳年ゆかりの社寺を巡りました。二条駅近くの梅尾公園を出発。まず神泉苑に参りました。恵方に向けて毎年向きが変わる恵方社に参り、弁天堂の珍しいナマズの鬼瓦を見て、京都御苑に。巖島神社と白雲神社の御苑にある二つの弁天さんを詣でました。さらに御苑を後に出町の弁天さん出町妙音堂を訪れました。

鴨川公園で、トンビに気を付けながら弁当を食べ

た後、下鴨神社の言社に参って、鞍馬口通りを進み、京都の北を守る玄武神社に参って、亀に巻きつく蛇を見た後、地下鉄・北大路駅にゴールしました。



巖島神社(御苑)

ビギナーウォーク

六勝寺と白川沿いウォーク

日時：1月25日(土) 晴れ

参加人数：50名 距離：6*。

担当：依田リーダー

今回は、平安末期(10世紀後半)、右京地域が衰退、左京地域は繁栄し、鴨川の東側に邸宅が数多く軒を並べた白川の地に、天皇や中宮の発願で建立された6つの寺院跡を訪ねました。現在は6寺とも、石碑だけのみが現存しています。但し川端通り、二条通りを経て、西寺町通りに入った途端、寺社が軒を連ねており、町内案内版には、50の寺社名が表記され、秀吉の力の強さを改めて認識させられました。六勝寺のひとつ「法勝寺」には、80m以上とい

われる壮麗な八角九重塔があったようです。歴史、時代の儂さを強く感じたウォークでした。



辰巳大明神を参拝



延勝寺跡碑を眺める

NPO 法人京都府ウォーキング協会 令和7年度通常総会のお知らせ

◆ 通常総会

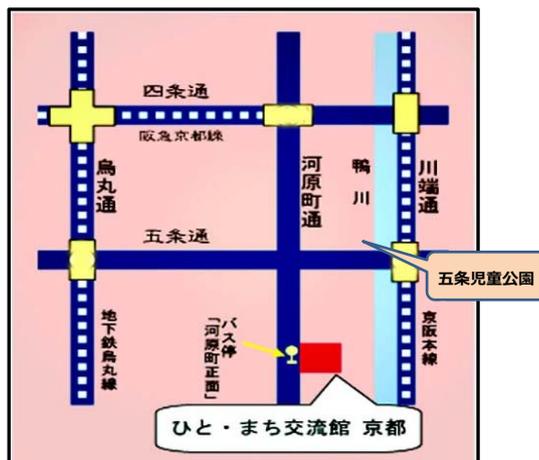
日時：3月9日(日)

14:00頃開始

例会「戦国三武将ゆかりの地を歩く」の終了後に、開催します。

会場：

ひと・まち交流館 京都 大会議室
(075-354-8711)



お知らせ

ビギナーウォーク 知るも知らぬも逢坂の関

日時：4月12日(土)

受付：9:30~10:00 JR琵琶湖線 大津駅

ゴール：13:00頃 JR山科駅

コース：JR大津駅~蟬丸神社~井筒八ッ橋本舗~JR山科駅

距離：6*。

参加費：300円

観にウォーク 世界遺産・平等院を訪ねて

日時：3月20日(祝・木)

受付：9:30~10:00 JR奈良線宇治駅

ゴール：13:00頃

コース：JR・宇治駅~お茶と宇治のまち歴史公園~菟道稚郎皇子墓~源氏物語ミュージアム~宇治上神社~朝霧橋~平等院(拝観料700円)~JR・宇治駅

距離：7*。

参加費：300円 平等院拝観料：700円

★1週間前までの事前予約が必要

第121回ふれあいうオーキング教室

日時：4月17日(木)

集合：9:30 集合場所：JR京都駅中央口駅前広場

教室：NPO 法人京都府ウォーキング協会事務所など 受講費：1000円

申込先：NPO 法人京都府ウォーキング協会 電話:075-353-6464 ファックス:075-352-4600

※受講希望者は、4月10日(一週間前)までに協会事務局にお申込みください。

会員を増やそう!

一緒に歩く仲間を一人でも増やすことが、KWAの健全な運営に必要です。お友達やご近所の方に声を掛けましょう。

会員数 311名 (2月4日現在)

あとがき

立春が過ぎたとはいえ、未だ一層の寒さが続きます。それでも、梅の花の芽のふくらみは日々に春を感じさせてくれますね。暖かくして静かに春を待ちましょう。

≪編集 阿部・中川・西田≫